

小連体・中連体の再開に向けて。

このままでは西宮市の誇る伝統行事、
小連体と中連体が、なくなってしまうかもしれません。

■これまでの経緯

阪神甲子園球場で毎年開催されてきた、西宮市立小学校連合体育大会(小連体)・西宮市立中学校連合体育大会(中連体)は、本市の誇る伝統行事です。両連合体育大会は「甲子園球場が改装工事のため、使用できない」という理由で、平成18年度から平成20年度まで3年間休止されました。私は甲子園球場が利用できなかった3年間の休止は、やむをえなかったと考えています。ところが市は、**甲子園球場の使用が可能な平成21年度についても両連合体育大会の中止を決定したうえ、平成22年度以降の再開にも消極的な姿勢を示しています。**

■再開を前提に、対応策の検討を！

クライマックスシリーズの導入に伴いプロ野球シーズンが長くなったため、甲子園球場も年間スケジュールを見直しました。これに伴い、両連合体育大会の開催可能時期は従来より約10日

遅い11月中旬になります。これを受けて、市は
○合唱コンクール・文化活動発表会などの日程が決まっている
○過去の開催日に比べて10日ほど遅いため、気温の低さ・日没時刻の早さへの対応が困難等の理由をあげて、平成21年度の大会中止を決定するとともに、平成22年度以降の再開についても消極的な姿勢を示しています。しかしながら、再来年度以降の行事日程の調整は十分可能です。また、開催日が10日ほど遅れたところで気温や日没時刻は大幅には変わりません。**甲子園球場を使用しての連合体育大会の開催は、本市にしかできません。**私は、こうした行事を通じて、生まれ育ったまちに対する愛着や、住みよいまちづくりに取り組む心が育つと考えています。このような安易な理由から、数十年続く本市の伝統行事をなくすべきではありません。**平成22年度の再開を前提に、課題を整理し、対応策を検討するよう、強く働きかけてまいります。**

■諸事雑感

急速に悪化する経済情勢に対して、地方政治になにができるのか？日々模索を続けています。「頑張った人が報われる社会」を実現することは、もちろん、とても重要です。けれども現在の厳しい経済状況を見るにつけ、「頑張っても報われない人が大勢いる社会」を正すこと、「誰もが安心して暮らせる社会」の実現に向け努力していくことこそが、より重要だという思いが強くなります。働いても働いても生活が楽にならないワーキングプアの問題。働きたくても、働ける場所が見つからない雇用環境の問題。医療や福祉・介護が抱える多くの問題。いずれも問題を確実に解決できる特効薬など存在しない、複雑で深刻な問題です。だからこそ政治と行政は、力を合わせて地道で着実な取り組みを進め、この困難な状況を打開していかなければなりません。現状の改善に貢献するべく、微力ではありますが、全力を尽くしてまいります。

澁谷 祐介：西宮市議会議員／二期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在二期目。
- 好きな言葉：一利を興すは一害を除くに如かず
- 好きな作家：司馬遼太郎
- 尊敬する人物：織田信長

しづや祐介事務所：〒662-0927西宮市久保町1-16-202/e-mail:shibuya@room.ocn.ne.jp

>>>more!

”しづや祐介”

<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>

↑こちら↑で、日々の詳しい活動のご報告や政策を、ご覧いただけます。ぜひ、ご覧下さい。

西宮市議会議員

しづや祐介

市政報告・第16号×2009年2月

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒
元阪急電鉄(株)勤務 / 行動する政治/

TOPICS&CONTENTS

～今号の目次&内容～

- ◆地方政治の役割/
急激な経済情勢悪化の中、地方政治にできることは？
- ◆一般質問のご報告/
市長の選挙公約と総合計画についての質疑のご報告
- ◆市立中央病院/
病院のあり方について、抜本的な検討が必要です
- ◆議会改革への取り組み/
議会も変わらなければなりません
- ◆小連体・中連体/
小連体・中連体の再開に向けて

地方政治の役割について。

経済情勢が急速に悪化する中、
地方政治には、なにができるのか？

■世界同時不況の中

米国発の金融危機に端を発する世界同時不況は、「百年に一度」とも言われる厳しい局面を迎えています。本市においても企業倒産の拡大、新規就業・雇用維持の困難化、労働条件の悪化、貧困と格差の拡大等、生活環境の一層の悪化が予想されます。行政は強い危機意識を持って、こうした問題に取り組まなければなりません。

■地方政治の役割とは

「市場に任せるだけでは解決できない社会問題を改善し、困っている人を助けること。」これは政治が果たすべき重要な役割です。こ

れを「自己責任」「国・県がやるべきこと」の一言で片付けるなら、地方政治の存在意義はありません。
○医療・介護・農業など人手不足が顕著な事業分野と、労働意欲があっても就業機会を得ることが出来ない人のマッチング
○労働意欲はあっても、就業できない人に対する効果的な職業教育・職業訓練の実施等、検討すべき施策・参考にするべき先進的事例は多数存在します。現場を知る地方政治こそが、こうした問題に積極的に取り組むべきであることを肝に銘じ、積極的な提言を行ってまいります。